

【技術の名称】 PSP 工法 ー芯材を有するソイルセメント改良体工法ー (改定1)	性能証明番号 : GBRC 性能証明 第 02-22 号 改 1 性能証明発効日 : 2020 年 3 月 25 日 【取得者】 三井住友建設株式会社 株式会社銭高組 株式会社浅沼組 大木建設株式会社
--	---

【技術の概要】

本工法は、従来から仮設山留め壁として用いられているソイルセメント壁の性能を向上させることで、これを本設の地盤改良体として利用する技術である。本工法の特徴は、高強度のソイルセメント改良体を構築するために、仮設山留め壁の場合より富配合の固化材ミルクを攪拌混合するとともに、芯材からソイルセメント柱体への応力伝達を確実にするために、芯材の H 形鋼先端部に頭付きスタッドを付加することである。

【改定の内容】

- 新規 : GBRC 性能証明 第 02-22 号 (2003 年 3 月 4 日)
改定 1 : GBRC 性能証明 第 02-22 号 改 1 (2020 年 3 月 25 日)
- ・引抜き方向の抵抗力についての記述の削除
 - ・申込者等の変更 (工法名称、2 社の社名変更、9 社の脱退)
 - ・鋼材種類の追加 (SMA400AW, BW, CW, SMA400AP, BP, CP, SMA490AW, BW, CW, SMA490AP, BP, CP (JIS G 3114))

【技術開発の趣旨】

本技術は、従来、仮設としてのみ用いられているソイルセメント壁を柱状地盤改良体として有効利用することで、環境負荷の低減、コスト・工期の縮減を図ろうとするものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、ソイルセメント改良体の鉛直方向の押し込み支持力のみを対象としており、以下の通りである。
申込者が提案する「PSP 工法 設計指針・施工指針」に従って設計、施工されたソイルセメント改良体は、同指針に定める長期荷重時および短期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力を有する。

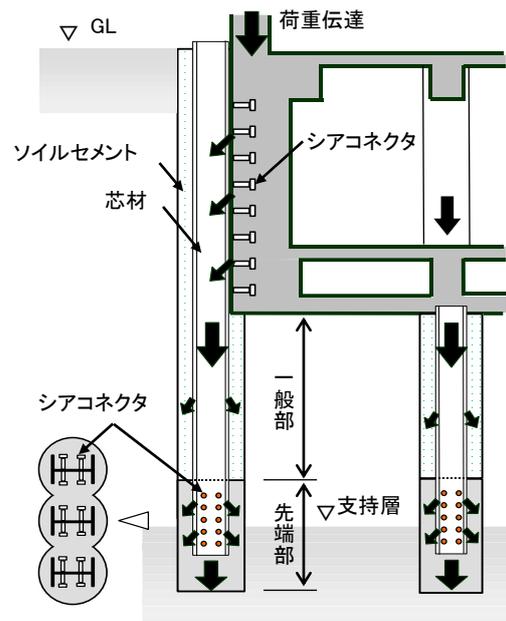


図 1 工法の概要

【本技術の問い合わせ先】

三井住友建設株式会社 担当者 : 宮田 勝利
〒104-0051 東京都中央区佃二丁目 1 番 6 号
株式会社銭高組 担当者 : 五十嵐 治人
102-8678 東京都千代田区一番町 3 1
株式会社浅沼組 担当者 : 森 浩二
〒569-0034 大阪府高槻市大塚町 3 丁目 2 4 - 1
大木建設株式会社 担当者 : 平澤 雅己
〒136-0071 東京都江東区亀戸 4 - 2 2 - 1 亀戸ビル

E-mail : miyata@smcon.co.jp
TEL : 03-4582-3076
E-mail : igarashi_haruhito@zenitaka.co.jp
TEL : 03-5210-2440
E-mail : mori-kouji@asanuma.co.jp
TEL : 072-661-1630
E-mail : hirasawa@ohki.co.jp
TEL : 03-5628-0911